



八幡小だより

北九州市立八幡小学校
校長 田頭 麗宏



体力づくりもがんばる「やはたっこ」

1学期に全校児童対象に行った「新体力テスト」や、5年生が対象の「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」の結果が公表されました。うれしいことに本校の成績は昨年度より大きく改善がみられました。とくに、5年生の全国調査では、男女とも全8項目のうち5項目で全国平均を上回り、総合的な結果である「体力合計点」でも全国平均を超えました。

本校では、体育の時間に十分な運動量を確保したり、外遊びを推奨して運動に親しませたりしています。昼休みの「元気っこタイム」には、多くの子どもが外で元気に走り回っています。また、今月は「体力アップ月間」として、毎日15分休みに「持久走」「大縄跳び」に全校で取り組んでいます。雨天の日は「体幹トレーニング」をします。今年の特徴は、縦割りグループで実施していることです。

本校では、こうした取り組みを重ねながら、「運動好きでたくましい体の子ども」の育成を目指していきます。ご家庭でも、運動習慣づくりなどに関して、ご協力をお願いいたします。積み重ねが重要だと思います。



【本校の全国調査の結果】

- 男女とも全国平均以上
反復横とび・シャトルラン・50メートル走
- 男女とも全国平均以下
上体起こし・ソフトボール投げ

進学・進級に向けて...

先月31日(金)に行われた「新1年生交流会」では、一生懸命にお世話に取り組む1年生の姿が見られました。ちょうど一年前には、逆の立場だったことが信じられないほど立派に成長した様子がうかがえ、本当にうれしかったです。同時に、「新1年生」と「新2年生」が4月からどのように成長するのが楽しみになりました。

また、今月7日(金)には、6年生が「中学校説明会」に行き、真剣に学習する『先輩』の姿を見たり、説明を聞いたりしました。ちょっぴり緊張した様子の中にも進学する自覚の高まりが感じられました。

この他にも、3年生は「クラブ活動体験」「代表委員会見学」、4年生は「委員会活動体験」など、ひとつ上の学年での活動を、3学期に入って実施しています。こうした取り組みや、日々の学習のまとめを通して、どの学年の子どもたちも進学・進級に向けた「助走」が着々とスピードアップしてきているように思います。



油断禁物

2月に入って、本校ではインフルエンザによる欠席者がいなくなりました。例年に比べて流行のピークが早かったようにも感じます。

しかし、近隣校が学級閉鎖をするなど、まだまだ安心はできません。児童保健委員会がインフルエンザ予防に向けた取り組みを行うなど、全校でこれまで通りの対策に努めていきます。とくに、さまざまな感染症対策には「手洗い・うがいの徹底」が重要だと言われています。ご家庭でもよろしくお願ひいたします。

冬が来ました???

今年記録的に遅い降雪でした。今朝、子どもたちは雪遊びを楽しんでいました。

芝生だと雪がきれいです